

ひろば大代

NO.226

大代公民館

大代小学校改築竣工にあたって

建設委員会会長 永井吉一

平成七年度の地質調査から始まった大代小学校改築工事も今年三月完成しこの度竣工式を迎える運びとなりました。

総事業費十二億四千万五百萬円の巨費を投じて完成した立派な校舎、屋体、運動場は長年の町民の思いがかなったことを心から嬉しく思います。

校舎改築に向けて計り知れないご尽力を頂きました市長様始め、関係者の方々に衷心より感謝申し上げます次第であります。特に地権者の方々には土地提供にご協力いただきましたまして厚く御礼申し上げます。

新校舎に元気に通学する子供たちの様子にも喜びがあふれているように感じられます。

新校舎が大代小学校と大代町発展の拠点となっていく事を念じまして御礼

の言葉と致します。建設委員の皆様方色々とお協力有難うございました。

春から我が娘も一年生

柿田 谷口直美



この春から我が家の長女も小学一年生。フカフカの制服に真新しいランドセルで「いつてきまーす。」と毎日元気に通っています。

のんびりマイペースな姿に、ちゃんとやっつけていけるのかな？と心配もしましたが、仕事から帰るなり「おかえりなさいい。」と明るい表情でその日の出来事を話してくれる毎日に、私も一安心です。

娘同様私も小学生の母親一年生です。のでいろいろな面で不安や戸惑いもありますが、時間が来ると登校の準備を始める姿に、そして明るい笑顔に、慰められ勇気付けられています。

大きな花まるのついた学習プリント

にドリル、そして今日は国語の本読みを聞かせてくれました。きちんと字も書けるようになりました。なんとなく背も高くなったよう。そして何より表情までキリリと引き締まったように見えます。(親バカでしょうか。)

これからも明るく元気で、そしていろいろな経験をいっぱいして、学校生活を楽しんで(勉強の方も頑張って)いつて欲しいです。私も後からしっかり応援してやりたいと思います。

小学校へ入学して

本郷 松井圭三

我が家の長男がピッカピッカの一年生になって、一カ月が過ぎました。

重いランドセルを背負っての登下校、学校での生活、家に帰ってからの宿題もほりきって楽しんでるようです。でも時々、疲れて元気が無くなる時もあります。

元気な笑顔で家を出て、楽しそうな顔で帰って来てくれる事が出来れば、それが一番うれしいです。

小学校へ入学して

山田 泉 朋記

三十年目にして生まれた我家の長女が、今年一年生を迎える事になりました。

これまでとは、がらっと違う生活環境の中で上手に出来るのかと心配しましたが、長女はそんなそぶりも見せず自分のペースで頑張っている様に思います。

三十分ほどかかる通学路を雨が降っても暑い日盛りでも、靴をびっしょりぬらしながら、背中にびっしょり汗をかきながら、愚痴を言うわけでもなく「雨は、風がふくと横になって降って来るから、スカートも靴もグチョグチョ。」と言いながら、学校での毎日の発見を一生懸命話して聞かせてくれます。

雨が降れば忘れた傘を届けてやりたい。汗をかけばそばに行つて、手をかけて着がえさせてやりたい。という気持ちで少し我慢すれば、子供は自分で考えてそれなりの結果を出してくれま

す。

それが親心なのでしょう。子供を見守るとは、こんな事を言うのでしょうか。

まだまだ、駆け出しの親子共の一年生ですが、子供と一緒に成長して行ければと思っています。

楽しい中学生活

八反田 中垣一真



ぼくは中学生になって、初めてバス通学をしています。七時十分には家を出ます。

一年生はみんなで二十一名です。学校では一番少ない学級です。大代七人祖式八人、水上三人、大森三人で男子十一名、女子十名です。

三中の入学式でぼくは新入生代表で誓いの言葉を言いました。上手に言えてよかったです。

ぼくは部活は陸上部に入りました。二十一日の大田二中での大会がとっても楽しみです。

ぼくは中学で、早く学校生活に慣れて、たくさんの方の友達を作りたいです。

中一になって

上飯谷 武田淳志

中一になって今までとはいろいろな変わりがありました。

まず一つに生徒会があるということです。いろいろな規則がありそれを守らないといけないということです。

それにいろいろな教科がふえたという事です。特に今楽しい教科は英語です。英語を一月に一回教えるに来る人がいます。その人たちと英語をやるのはとても楽しいです。

最後に部活があるということです。最初は卓球部に入ろうと思っていたんだけど、なんとプラスバンド部に入りました。それで楽器はチューバに決まりました。プラスバンド部は多いようで人数は少ないです。是非入ってください。

いつも思っているんだけど中学校は楽しいです。これからいろいろな事があると思うけれど頑張っていきたいです。

||ふるさと探訪||

山邊八代姫命神社

大田市 原田萬里

石見交通大田―大家線の飯谷停留所に降り立つと正面に大江高山が泰然とした姿で迎えてくれる。

その山腹の杉のこんもりとした林の中に山邊八代姫命神社が鎮座しているのである。そこは私達の少年時代の遊び場でもあった。

この神社は延暦二年(七八三年)大和国宇多郡山邊笹幡宮から分霊(恒武天皇の時代、道鏡が追われ、和氣清麻呂が戻された時代)された神社である。この神社の裏に屋敷跡がありそこに八代姫が居住していたといわれている(ふるさとの伝記と歴史―公民館資料) 私たちの目を引くのは拜殿に掲額されている、奉納俳諧発句合である。天保十四年三月(一八四三)渡辺華山高野長英らが幕府を批判して投獄され自殺した時代(大家の思溪(雅号)が願主となり、近郊の俳人が献句したものである。はるの月華のおぼろに入にけり

願主思溪

境内の松をはなれず遊び鳥

自染

人聲のや無て月さ江桜可南
秋水

等の句が見られる。

この神社の祭りは十月であったが、世相の変化には勝てず、今は四月第二土・日曜日に行われるようになった。もう一つ興味を引く事柄に、久利町の山邊神社と創建も奉選地も祭礼日も全く同じであることである。

今から数えて千二百年前のころ八代と久利との間にどんな交流があったかを想像するだけでも興味は尽きない。

少年健全育成指標

あいさつは まず私から

五月末行事予定

◆24日(日) 小学校改築竣工式

◆26日(火) ふれあい教室

公民館にて夜7時

講師 ティファニーさん

通訳 佐々田教頭先生

六月行事予定

◆1日(月) 福祉委員会

◆2日(火) 身障協会役員会

◆3日(水) 共済組合役員会

◆4日(木) J A集落委員会

◆7日(日) 福祉弁当

◆7日(日) 歩け歩け大会

「歩いて弥山荘で温泉に入ろう」

朝八時五十分公民館前集合!

◆11日(木) 寿会草刈り奉仕

◆21日(日) 関西高山会総会

◆23日(火) 連合自治会

◆28日(日) 福祉弁当

★――★おしらせ★――★

◎赤ちゃんおめでとうございます。

八反田 茶円武志さん 優花ちゃん

明美さん

◎社協大代支部から

上飯谷 坂本秀和様より

香典返しにかえ金一封の御厚志を頂きました。厚くお礼申し上げます。

